

平成20年度事業計画

懇にいがた産業創造機構

本県産業の活力を持続的に発展させていくためには、地域に根ざした企業が経営環境の変化等に柔軟に対応し、その活力を維持・発展させていくことが必要です。具体的には、市場ニーズを的確に捉え、企画開発力やマーケティング力、設計開発力や技術力などを強化しながら、経営革新・新事業展開などに積極的に取り組むことが求められます。

また、新たに成長が期待される分野や、機械・金属製品、食品・生活関連産業などにおいては、本県産業がこれまで培ってきた強みを活かし、高付加価値化に向けた取組を一段と加速することが重要となります。

財団法人にいがた産業創造機構（以下「NICO」といいます。）は、これまで5年間にわたり、「新潟の産業をもっと元気にする」ことを使命として、「むすぶ」「育てる」「創る」という行動指針のもと、「創業・経営革新の促進」と「次代をリードする産業群の創出」に取り組んできました。その間、財団法人ニューにいがた振興機構をはじめとした諸機関との統合により、その活動の幅も広がってきました。

こうした取組を踏まえ、これまでの活動実績や蓄積したノウハウ、さらに付加された広範な機能を収斂・定着させ、今後とも、NICOの使命の実現に向けて全力をあげて取り組むこととします。

このため、第2期中期目標期間の2年目に当たる平成20年度においては、明日の新潟を支える産業人材の育成も含め、創業・新分野進出・経営革新のための基盤作りに取り組みます。そして、付加価値の高い商品づくりなどに意欲的に取り組む企業に対して、企画開発から市場開拓まで一貫した支援を展開することにより、「創業・新分野進出企業」の輩出を一段と加速していきます。

また、本県産業の強みを活かすため、中長期的な観点から戦略的に、市場ニーズに応える高度な技術開発などを促進し、高付加価値型産業への展開と新たな成長産業の育成を進めていくこととします。

1 創業・新分野進出・経営革新の基盤作り

(1) 支援体制整備

様々な分野の第一線で活躍する専門家からなるブレインネットワークを効果的に活用することで、各種の企業相談に対する助言・指導や事業評価を行うほか、的確なコーディネートを行うなど、企業の多様化・高度化するニーズに対応できるよう支援体制の拡充を図ります。

あわせて、国や県内の産業支援機関とのネットワークを維持・拡大し、支援情報の交換や事業連携を進め、ワンストップサービスでの相談・支援体制の充実を図ります。

① ブレインネットワーク活用事業

新事業育成メンターやアドバイザーをはじめとした専門家や有識者とのネットワークを維持・拡大しながら、支援体制の充実を図ります。そして、その効果的な活用により、創業、経営革新、新商品・新技術開発、市場開拓・拡大といった、中小企業が直面する様々な課題に対して、的確な助言・指導や事業可能性評価を行うなど、きめ細かでタイムリーな支援を実施します。

② 専門家等派遣事業

経営の知見に富む外部専門家を、様々な課題を抱える中小企業に個別・継続的に派遣し、その課題解決に向けた取組を支援します。

③ 関係機関連携事業

県内市町村や商工会議所・商工会等の産業支援機関との情報交換や事業連携を強化し、意欲ある企業等の掘り起こしと、効果的な企業支援の体制整備を図ります。また、国をはじめ全国の支援機関等とのネットワークづくりにも努めることにより、企業や起業家が各種支援サービスを有効に活用できるよう総合的な支援体制を整備します。

④ 起業化支援・交流拠点施設管理事業

起業化支援・交流拠点施設（NICO プラザ）の管理運営を県から受託し、情報通信産業等における創業者を育成・支援するための創業準備オフィスと、創業及び経営革新の促進や情報産業等の高度人材の育成を目的とした研修室・会議室を運営するほか、指定管理者として、これら公の施設の利用率向上に努めます。

創業準備オフィス入居者に対しては、インキュベーション・マネージャーを中心とした指導体制をとり、総合的な育成・支援を行います。

⑤ 特許アドバイザー活用事業

特許流通や特許情報活用を支援するアドバイザーを複数配置し、知的財産に関する様々な情報提供や特許契約等に関する助言などを行うとともに、中小企業の経営者や技術者の特許情報活用を促進します。

⑥ コーディネート促進事業

地域企業と密接な関係にある地域コーディネーターを各種情報の結節点として一層活用するため、地域コーディネーター間の情報交換の活発化などを図ります。

⑦ インキュベートセンター（NARIC）運営事業

起業家や研究開発型企業を支援するため、長岡リサーチコア・インキュベートセンター（NARIC）を低廉な料金で賃貸するとともに、ニーズに応じた入居者支援を行います。

（２）ビジネス情報提供

各種セミナーによる情報提供や、具体的な行動につなげるための連続講座の開催により、企業の新事業展開への取組などを促進するとともに、ホームページの充実を図り、企業活動に必要な各種の情報を発信します。

① セミナー等開催事業

企業活動に活かせる様々な情報を提供するセミナーを開催します。

また、企業が抱える各種の経営課題を解決するために必要な考え方・手法を実践的に学ぶための連続講座を開催します。

② NICOクラブ運営事業

会員制クラブを運営し、セミナーの開催や機関誌 NICO プレスの送付、メルマガの配信などによって、役立つビジネス情報を提供します。また、ホームページを活用した会員相互のコミュニケーションを促進するほか、クラブの分科会活動を支援することにより、会員企業の交流と具体的な取組を促すための場作りを行います。

③ 情報受発信事業

技術・市場動向や企業支援施策など、企業活動に役立つ情報を、的確に収集・発信するとともに、NICO の取組などを積極的に広報し、NICO の利用促進を図ります。

- ・ 機関誌「NICO プレス」やパンフレットなど自主媒体による情報発信

- ・ 新聞・雑誌等への広告
- ・ マスコミ、業界紙・専門誌等へのパブリシティ活動
- ・ ホームページを活用した情報受発信

(3) 戦略的産業人材育成

県内産業の競争力強化を目指し、高度 IT 人材とモノづくり人材の開発設計能力の高度化を図り、独創的な新商品・新技術開発により企業業績に貢献できる産業人材の育成に取り組みます。

① 高度IT人材育成事業

県内 IT 関連産業の競争力強化を図るため、その源泉となる高度 IT 人材（業務系技術者及び組込みソフトウェア系技術者）の育成を行います。

② モノづくり革新人材群形成事業

機械・装置の開発設計者育成を目的に「長岡モノづくりアカデミー～開発設計コース～」を引き続き実施します。さらに、アカデミーのこれまでの取組の中から形成された産学官の連携を基盤として、企業の競争力強化に資する新たなプログラムの開発・試行・実施により企業の人的基盤の強化を図るとともに、革新人材ネットワークを形成しイノベーションを誘発する環境を整備します。

2 創業・新分野進出・経営革新の促進

(1) 創業・経営革新支援

創業や、中小企業による高付加価値型商品の開発、技術の高度化を目指した研究開発などによる新分野進出・経営革新を促進するため、積極的な支援を実施します。

① 創業チャレンジ応援事業

ア にいがた・ニュー・エジソン育成事業

独創的な技術やアイデアをもとに、新潟県内で新規に創業しようとする個人またはグループに対し、創業期に必要な経費の一部を助成します。

イ ソフト支援事業

にいがた・ニュー・エジソン育成事業採択先に対し、様々な局面における経営課題等を解決するためのソフト支援を集中的に行います。

② 創業セミナー等開催事業

創業促進のための意識啓発のセミナーや、起業を目指す者を対象にビジネスプラン作成までの実践的な連続講座を開催します。

③ ゆめわざものづくり支援事業

ア ゆめづくり支援事業

独自の技術やアイデアを新たな事業展開に結び付けるための準備に要する経費の一部を助成します。

イ 新連携ゆめづくり支援事業

異分野の中小企業が連携体を構築して、独自の技術やアイデアを新たな事業展開へ結び付けるための準備に要する経費の一部を助成します。

ウ わざづくり支援事業

新規性の高い技術等の研究開発事業に要する経費の一部を助成します。

エ スーパーわざづくり支援事業

公設試験研究機関等との連携による新規性の高い技術等の研究開発事業に要する経費の一部を助成します。

オ かんばんづくり支援事業

地域や企業にとって「かんばん」となる商品・技術の開発に関しての企画・開発から販売プロモーションまでの一貫した事業に要する経費の一部を助成します。

カ ものづくり支援事業

独自の技術やアイデアなどで、新規性の高い画期的商品の開発（試作）に要する経費の一部を助成します。

④ 経営革新支援事業

中小企業新事業活動促進法に基づき、中小企業者が経営環境の変化等に対応するため行う経営革新計画（新たな取組による経営の向上）に対して、その計画作成に係る助言・指導のほか、実施段階でのフォローアップを行い、計画の実現性を高めます。

⑤ IT経営応援隊事業

関係機関や IT コーディネーター・IT ベンダー等の専門家、金融機関などと協力して「新潟 IT 経営応援隊」を組織し、経営革新のための IT 活用を促進します。

⑥ 建設企業新分野進出等支援事業

建設企業が新分野に進出するために取り組む調査事業や技術開発、製品開発事業に必要な経費の一部を助成します。

⑦ 外部人材による新ビジネス展開支援事業

マーケティング能力・マネジメント能力を有する外部人材を活用し、マーケットを重視した商品開発・販路開拓などに取り組む中小企業者等に対して、その人件費等の一部を助成します。

(2) 市場開拓支援

新商品開発、新事業展開、新市場開拓のための普及啓発から企画・開発、販路開拓までの各段階に必要な支援を提供し、マーケティング活動を総合的に支援します。

① 生活関連産業マーケティング支援事業

これまで培ってきた生活関連産業のモノづくり力をマーケティング視点から一段と強化するため、専門家による相談をはじめ、普及・啓発、商品開発、市場開拓まで一貫した支援体制を整備し、「売れる商品づくり」に向けた支援を展開します。

ア 企画・開発支援

最新の市場動向や、生活者の視点に立った商品企画手法などを習得するためのワークショップを開催します。

イ 商品づくり支援

商品・パッケージのデザインや流通の専門家による助言・指導、市場調査やテスト販売・モニタリング等を実施し、商品としての可能性を高める支援を行います。

ウ 市場開拓支援

首都圏で流通関係者向けの商談会を開催するほか、大規模な展示会への出展により販路開拓を支援します。また、プロダクツ、システムを対象としたIDSデザインコンペティションを開催し、優れた商品の掘り起こしを図り、企業と流通関係者との橋渡しやメディアへの情報発信を通じて市場開拓を支援します。

② 食品産業マーケティング支援事業

首都圏を中心とした大消費地における県産加工食品の市場開拓・拡大を目的に、専門家による相談をはじめ、普及・啓発、商品開発、市場開拓まで一貫した支援体制を整備し、「売れる食品づくり」に向けた支援を展開します。

ア MD（マーチャндаイジング）支援事業

食品流通の専門家を設置し、商品開発やマーケティングに関する企業からの相談を受けるほか、企業間マッチング等を行い、新事業展開を支援します。また、市場や流通業界の動向に関するセミナーや、商品企画手法習得のためのワークショップを開催します。

イ 売れる食品づくり支援

「売れる食品づくり支援審査会」を設置し、百貨店・スーパー・通販等の流通関係者等からのアドバイスを行うほか、流通・デザイン・表示指導等の専門家からの助言やテストマーケティングなどにより、「売れる食品づくり」に向けたきめ細かな支援を展開します。

ウ 市場開拓支援事業

流通関係者との商談会や、国内外で開催される大規模展示会への出展支援により、市場開拓を効果的に支援します。

③ 新技術提案型展示会出展事業

モノづくり企業の新規取引先開拓を支援するため、国内大手企業をターゲットにした展示商談会を今後とも開催するほか、日本最大の専門技術展である機械要素技術展やネプコンワールド（エレクトロニクス製造・実装技術展等）等への出展を通じて、新潟の幅広い技術力を展示・提案し、商談成約などにつなげます。

④ 新市場創出型マーケティング支援事業

防災など、新市場の創出に向けた特定テーマの研究会を組織し、新商品開発や販路開拓への取組を積極的に支援します。

⑤ 首都圏販路開拓支援事業

県産食品等の販路開拓・拡大のため、表参道・新潟館ネスパスの物販機能やイベントスペース、日本橋・にいがた館 NICO プラザ #2 の展示交流スペースを活用して、そこへの誘客を促進するとともに、各種の販売促進イベントなどを開催します。

また、首都圏ビジネスの活動拠点となるオープンオフィスを提供し、県内企業の首都圏展開を支援します。

⑥ 物産展開催事業

全国各地及び県内の百貨店で新潟物産展を開催するとともに、開催会場の新規開拓を行い、県産品のより一層の販路拡大を図ります。

⑦ 国際展開総合支援事業

海外見本市への出展支援や NICO ブースの設置、海外コンサルタントや新潟県ソウル事務所、新潟県大連経済事務所の活用などにより、県内企業の国際ビジネス展開を総合的に支援します。

ア 海外見本市出展支援

企業・団体の海外見本市等への出展に対する経費の一部助成や、台湾・中国等で開催される見本市での NICO ブース設置により、海外での販路開拓を支援します。

イ 県産品の海外販路拡大

海外での新潟物産展への出品や、台湾・中国等の有力小売店・流通業者等へのアプローチにより、海外販路開拓を支援します。

ウ コンサルティングやコーディネート

海外のコンサルタント会社を活用した調査経費の一部を助成するほか、海外主要都市にコーディネーターを配置し、事業展開などの助言・指導を行います。

(3) 経営改善支援

県内中小企業が経済社会環境の変化などに対応し、その企業活動を継続・拡大するために必要となる経営資源の補完や、経営基盤の着実な強化のための支援を行います。

① 設備貸与・設備資金貸付事業

小規模企業の生産性向上、経営基盤強化に必要となる新鋭設備の導入を支援するため、割賦方式またはリース方式による設備貸与や、設備資金貸付を実施します。

② 取引連携支援事業

製造業に対する受発注取引の紹介・あっせんを行うとともに、NICO のホームページを活用し、受発注情報の収集と提供を行います。また、取引に関する中小企業者の問題解決を図るため、弁護士による相談対応を行います。

(4) 企業再生支援（中小企業再生支援協議会事業）

企業再生に意欲を持つ中小企業者の相談に応じ、課題解決に向けた適切なアドバイスをを行います。さらに、事業の見直しなどにより再生の可能性がある場合には、公認会計士や中小企業診断士などから構成する支援チームによる再生計画の策定支援や、第三者として公正な立場からの関係者間調整など、きめ細かに企業再生に向けた取組を支援します。また、企業再生支援事例などをテーマにしたセミナーを開催します。

3 次代をリードする産業群の創出

(1) 産学連携促進

大学と企業のマッチングやコンソーシアムの形成を図り、産学連携をトータルに推進することで、県内企業の技術の高度化を支援し、高度な技術に根ざした新事業創出や次代をリードする産業群創出のための基盤づくりを進めます。

また、「にいがた産業夢おこし基金」を活用し、市場動向を踏まえたモノづくり基盤技術の高度化やナノテク研究センターの活用などにより、高付加価値化に向けた産学連携での研究開発事業などを推進します。

① 産学研究等促進事業

企業のニーズと大学のシーズとのマッチングのための産学交流研究会の開催や、共同研究のコーディネート、競争的資金の獲得などに取り組み、産学連携による産業競争力の強化に努めます。

② 大学シーズプレゼンテーション事業

県内の大学・高専を主体に、シーズプレゼンテーションの開催を支援します。

③ 戦略的基盤技術高度化支援事業

製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術の向上に資する革新的かつハイリスクな研究開発を促進します。

ア 大型角筒形状の高精度温間プレス成形技術の開発

電気自動車等に用いられる大型リチウム二次電池のケースとなるステンレス製大型角筒容器の量産を実現するため、省エネルギー型一貫製造加工プロセスの開発に取り組みます。

イ 全固体蓄電部品の開発

電子情報機器の小型化・軽量化に対応するため、最先端セラミック積層技術を用いた全固体リチウムイオン二次電池の開発に取り組みます。

④ 地域資源活用型研究開発事業

地域において新産業・新事業を創出し、地域経済の活性化を図るため、産学官の強固な共同研究体を組織して、地域資源を活用した新製品の開発を目指す実用化技術の研究開発を実施します。

ア 越後杉の炭素化物研磨剤による次世代プリント基板研磨技術の開発

新潟の杉の建築端材や間伐材を利用した炭素化物により、次世代プリント基板用の研磨技術及び研磨機の開発に取り組みます。

⑤ 市場開拓技術構築事業

県内産業の市場競争力向上による活性化を目的とし、県内企業や商社等で構成されるコンソーシアムがマーケットや業界の将来動向を見据えたうえで取り組む、新たな市場開拓のためのプロジェクトに対して助成します。

⑥ ナノテク研究センター運営事業

機械・電子産業のナノテク分野への参入を促進するため、ナノテク関連の研究支援設備を安価で使用する機会を提供するほか、普及・導入を図るための講習会を開催します。

(2) 健康・福祉・医療関連ビジネスの創出

医療系大学や関連企業と連携して医療機器分野に関連する研究開発を進め、医療機器関連産業の創出を図ります。その活動推進組織としての「新潟県医療・健康産業創造協議会」を通じ、交流会の開催や産学・産産コーディネート活動等を行います。

(3) 超高压技術を活用した地域産業の創出

食品加工分野において本県が世界をリードする高压に関する基盤技術を集積させ、新規イノベーションを創出することにより「食品産業の高付加価値化」を推進します。

① 地域結集型研究開発プログラム事業

「食の高付加価値化に資する基盤技術の開発」をメインテーマに、次に掲げる研究開発に取り組みます。

- ・次世代型高压プロセスによる高機能・高付加価値食品の開発
- ・高压を利用した物性変換技術の開発
- ・高压に係わるシステム安全性確保技術の開発

(4) マグネシウム合金関連産業群の創出

マグネシウムはリサイクル性の高い、最軽量の実用金属であり、自動車部品や携帯用端末などでの需要が広がっています。県内には既に、先進的なマグネシウム加工技

術が蓄積されていることから、これを活用したマグネシウム製品の新規市場参入を目指します。

① 都市エリア産学官連携促進事業（発展型）

「マグネシウム合金の次世代型製品開発」をテーマに、一般型事業で開発した新規マグネシウム合金を、汎用性の高い準構造材等として市場に出すため、新合金の展伸材量産システムの確立と、その加工技術（接合、プレス、表面処理）の開発に取り組めます。

（5）「百年物語」ブランドの構築

「100年後にも大切にしていきたい生活文化を楽しみ、維持し、継承していくための道具」をコンセプトに、県内生活関連産業の意欲的な参加企業とのコラボレーションにより開発した、新潟発の国際ブランド「百年物語」の欧州・国内市場の開拓を進めます。

① 百年モノがたりプロジェクト事業

完成度が高くハイクオリティな新商品開発にターゲットを置きつつ、情報発信型のプロモーション活動を充実することにより、「百年物語」ブランドの確立を目指すとともに、県内生活関連産業の高付加価値化を図ります。

（6）システム開発産業群の創出

これまで育成・形成してきた高度IT人材・産学官連携を基盤として、IT関連企業間やIT関連産業－製造業とのマッチングを進めるとともに、IT関連技術と製造技術との融合により可能となる「システム開発工程」の受注拡大を図り、高付加価値型の「システム開発産業群」の創出を目指します。

① システム開発産業群創出プロジェクト

県内企業の開発力向上を図るための研究会・セミナー等の開催や、ビジネスマッチング・展示会出展での県内企業の技術力アピールなどにより、ITを核とした高付加価値型ビジネスの推進と企業間連携の促進を図ります。

② システム開発産業群受注拡大プロジェクト

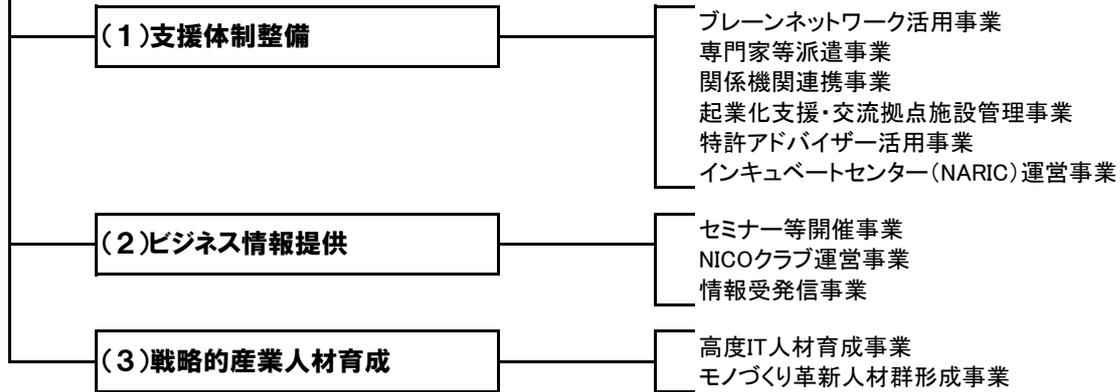
機械設計分野と組込みシステム分野の各コーディネーターを配置し、県外大手企業の発注情報・発注要件等を調査し、県内企業による新規受注獲得を目指します。

平成20年度 NICO事業体系

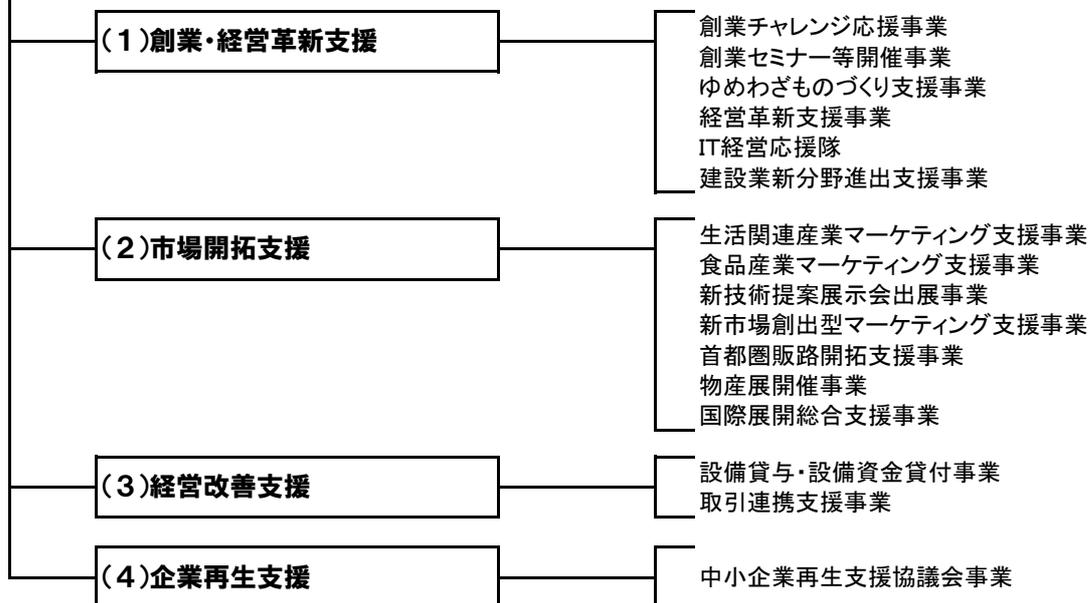
事業体系

主な事業

1. 創業・新分野進出・経営革新の基盤作り



2. 創業・新分野進出・経営革新の促進



3. 次代をリードする産業群の創出

